

炭素繊維強化 プラスチック

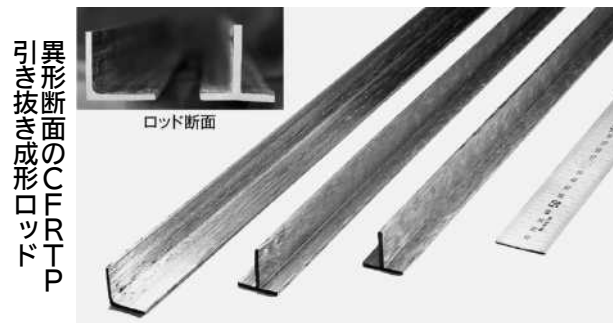
有力企業の
製品・技術
(順不同)

第一電通

第一電通は炭素繊維強化熱可塑性プラスチック(CFRTP)の普及における障壁であるコスト低減と接合技術の確立に対し、独自の装置開発を通じて貢献する。

同社の異形断面引き抜き成形技術は、市販のプリプレグを中間基材とし、L字・T字などの複雑断面部材のダイレクト成形と高い生産効率を両立した。

マルチマテリアルに伴う接合工程では、CFRTPリベットによる締結技術が中核を担う。締結装置には超小型・軽量のウルトラコンパクトサーボプレスを開発し、高度な荷重・変位制御により、高精度な締結システムを構築した。



今後、同プロセスの量産適用を具現化する事業展開を本格化し、実用化を加速させる。

AIKIRIOTEK

AIKIRIOTEKが複合材料関連設備の開発・販売を開始してから、2026年で14年となる。同社では、これからの10年を見据えて新装置の研究・開発を進めている。

昨年にはマトリックス樹脂種を問わないハイブリッドプリプレグ装置をリリースし、26年には新たに開発を進めるSMC装置、高張力ワインダーをリリースする計画だ。

複合材料市場はニーズやトレンドの変化が大きい。そのため同社は幅広い業界に対応できる中間素材のラインアップ充実を目標とする。スポーツ・レジャー産業、自動車業、モビリティ産業、航空宇宙産業などの産業分野が対象だ。一方で、新技術に役立つ開発装置もオーダーメイド仕様で対応を続けていく。



ハイブリッドプリプレグ装置を発売した

ヤマシナ

ヤマシナは1917年に京都で設立し、ねじ・ボルトメーカーとして日本の高度経済成長とモータリゼーションに貢献してきた。自動車や弱電、産業機器メーカーのニーズに応じた設計や開発を行い、高品質の製品を



CFRP用ファスナー「アルアーマナット」

製造販売している。

特にアルミ合金を使用した自動車用ねじ、樹脂や金属に雌ねじを作りながらねじ込める高性能タッピンねじ、腐食しないCFRP用のナットなど、未来志向の研究開発を行っている。最近ではM&A(合併・買収)にも積極的で、ねじ以外の金属、ハーブ加工会社もパートナーに迎え、幅広い市場の要求に 대응している。先進のIT技術も取り入れ、工場のIoT化やオンラインでの対応など、顧客の課題を解決するソリューションを展開していく。

津田駒工業



自社の試験設備を活用して受託加工する

津田駒工業は自社で開発した設備を活用しコンポジット加工の受託事業「ツダコマ・アドバンスド・コンポジット・サービス(TACS)」を開始した。これまでコンポジット加工の

設備導入を検討する顧客を中心に、自動積層機やスリッターなどの試験設備を提供してきた。これらの設備を活用し、試作・加工ニーズに柔軟に対応していく。

長年の設備導入支援で培った知見を生かし、専門知識と技術が求められるコンポジット加工を手がける。専任担当者が設備操作から加工プロセスまで一貫してサポートする。

TACSの提供を通じてコンポジット分野における製品開発から試作、生産まで幅広く支援し、業界の発展に貢献していく。

進化する表面処理技術の総合展

表面改質展2026

Surface Structure Design Show

加工の極限を追求
高精度・難加工技術展
2026
High-Precision & Difficult Manufacturing Technology Show

3D造形技術/AMゾーン 特設ゾーン 試作市場(試作加工受託ゾーン)

東京・大阪のW出展割引をご用意しております!

詳細・資料請求はこちら



出展申込受付中!

東京開催 会期 2026年11月18日(水)-20日(金) 会場 東京ビッグサイト 東ホール 締切 7月15日(水)

大阪開催 会期 2026年12月2日(水)-4日(金) 会場 インテックス大阪 締切 7月31日(金)

東京 出展の
お問い合わせ先
日刊工業新聞社 第一イベント事業部
〒103-8548 東京都中央区日本橋小網町14-1
TEL: 03-5644-7221 E-mail: hds-apply@nikkan.tech

大阪 出展の
お問い合わせ先
日刊工業新聞社 西日本イベント事業部
〒540-0031 大阪府大阪市中央区北浜東2-16
TEL: 06-6946-3384 E-mail: hds-apply@nikkan.tech